

航海番号 KT-05-9次研究航海

観測海域：日本海中央部（大和堆），若狭湾沖，黒部川河口沖

航海期間

平成17年 5月 2日～平成17年 5月 8日

出港日時・場所

平成17年 5月 2日 14時 函館港

入港日時・場所

平成17年 5月 8日 10時 富山港

寄港期間・場所

年 月 日～年 月 日 港

航海の研究題目

日本海中央部ならびに若狭湾沖における生物学的ならびに堆積学的研究，およびダムの排砂が黒部川河口域の漁業環境に及ぼす影響

研究主任

氏名・所属・職名・e-mail アドレス◎は@

塚脇真二・金沢大学自然計測応用研究センター・助教授・tukawaki@t.kanazawa-u.ac.jp

研究内容，主調査者（e-mail アドレス），観測項目

1. 海底柱状試料による古海洋学的研究，および表層試料による堆積物・微小生物群集の空間分布，塚脇真二（tukawaki@t.kanazawa-u.ac.jp）ピストン式柱状採泥器およびオケアン式グラブ採泥器
2. 日本海中央部における鉛直方向エアロゾル濃度分布の測定およびPMサンプリング，古内正美（mfuru@t.kanazawa-u.ac.jp），ミー散乱ライダーおよびハイボリュームエアサンプラー
3. ダムの排砂が黒部川河口域の漁業環境に及ぼす影響，青海忠久（seikai@fpu.ac.jp），マルチプルコアラー，CTDおよびADCP
4. 対馬暖流域における浮遊性有孔虫の深度分布，堂満華子（hanako@ge.kanazawa-u.ac.jp），乗るパック式プランクトンネット
5. 日本海におけるウミグモの分類学的研究，高橋芳枝（yoshie@bio.sci.hokudai.ac.jp），生物ドレッジ

乗船研究者氏名・所属・職名

塚脇真二・金沢大学自然計測応用研究センター・助教授

青海忠久・福井県立大学生物資源学部・教授

鎌田耕太郎・弘前大学教育学部・教授

古内正美・金沢大学大学院自然科学研究科・助教授

神谷隆宏・金沢大学大学院自然科学研究科・助教授

堂満華子・金沢大学大学院自然科学研究科・21世紀COEポスドク

坂野健夫・金沢大学工学部・教務職員

高橋芳枝・北海道大学大学院理学研究科・大学院生

熊切道人・金沢大学大学院自然科学研究科・大学院生

深谷泰之・福井県立大学大学院生物資源学研究科・大学院生

村瀬高広・金沢大学大学院自然科学研究科・研究生

航跡・測点図